

環境に配慮した工法！
坂本谷改修整備竣工！

平成元年9月7日に豪雨による大災害にみまわれてから、本格的な砂防河川整備事業が進められてきた、坂本谷の改修整備がこのほど完了し、8月8日(土)、横蔵寺駐車場周辺(谷汲神原)で竣工式が行われました。

坂本谷の改修整備には、河川環境に配慮した工事が施されています。竣工式で行われたセレモニーでは、地元の子どもたちも参加し、テープカットとアマゴ約400匹を放流し竣工を祝いました。



▲テープカットの様子



▲河川環境に配慮された工法の坂本谷



▲アマゴの放流の様子

国民体育大会・全国障害者スポーツ大会
総決起大会開催！

2012年に国民体育大会のぎふ清流国体・全国障害者スポーツ大会のぎふ清流大会が岐阜県で行われることが決定したことを受け、その総決起大会が8月28日(金)、岐阜メモリアルセンターで開催されました。

総決起大会で、古田知事による県民総参加メッセージやボスターデザインコンテストの表彰、ミナモ運動スタート宣言などが行われました。また、大会ソング「はばたけ、未来へ」のダンス・体操の発表は、振り付けに関わった佐藤弘道さんと300人のダンスキッズで行われました。

大会は、選手やそれを支えるボランティア、応援する人、全国から訪れる人をおもてなしする人など、大会に関わる人々の心がひとつになって皆さんの記憶に残るものになります。皆さんが「やってよかった」と感じられる大会になるよう県民運動に取り組みましょう。

ミナモ運動と名づけられた県民運動は、3つの分野で行われます。

(ミ)みんなのハートでおもてなし
(ナ)ナイスファイトで楽しいスポーツ！
(モ)もっと輝け！清流とふるさと

皆さんも、ミナモ運動に参加してぎふ清流国体・ぎふ清流大会を盛り上げていきましょう！



▲会場全体でダンスが披露されました



▲古田知事により県民総参加が呼びかけられました



▲放流が始まると、うろこのような模様があらわれました

8月13日(木)から17日(月)までの間、徳山ダムで観光放流が行われました。

ダムサイト公園には、洪水吐ゲートからの放流を一目見ようと、多くの観光客が訪れました。放流は、10時、12時、14時の3回行われ、うろこのような模様の波が、洪水吐から流れおちていきました。また、ダムサイト公園内の町特産品コーナーでは、サワアザミの佃煮や一番茶の荒茶などが販売されました。

～夏休み期間に合わせ～
徳山ダムで観光放流！



▲うろこ模様を一目見ようと多くの観光客が訪れました（徳山ダムサイト公園にて）



▲マリンバの演奏の様子

谷汲門前街並づくり委員会主催の「谷汲山観月音楽祭（お十七夜コンサート）」が、8月17日(月)、谷汲山華嚴寺の境内で開催されました。

フルートや三味線、マリンバとピアノの演奏が披露され境内に美しい音色が響きわたり、約500人の聴衆を魅了しました。門前の参道や境内には燈籠が並び、幻想的に演出されていました。

また、トウモロコシなどのバザーも好評でした。

～幻想的に演出～
お十七夜コンサート開催

揖斐川町の水道工事業店有志15社による町内の水道施設の清掃奉仕作業が、8月28日(金)に行われました。

この奉仕作業は毎年行われており、15事業所から各1人の15人の皆さんが早朝からお昼まで、水道施設やその周辺の草刈に汗を流しました。

施設周辺がとてもきれいになりました。参加された皆さん、ありがとうございました。



▲熱心に除草作業が行われました

～きれいな水道施設に～
清掃奉仕作業！

揖斐川伝統芸能フェスティバル
いびがわの伝統芸能を披露！

町内に伝わる伝統芸能を楽しめる、揖斐川伝統芸能フェスティバルが、8月22日(土)、揖斐川町中央公民館で開催されました。

今年は、上新町と揖斐祭子供歌舞伎保存会による子供歌舞伎、乙原地区(久瀬地域)に伝わる乙原歌舞伎、川合太鼓踊り(春日地域)が披露され、観衆を魅了していました。また、中央公民館前の駐車場では、特産品の販売やバザーが行われ、来場者を楽しませていました。



▲上新町の子供歌舞伎



▲揖斐祭子供歌舞伎保存会の子供歌舞伎



▲久瀬乙原歌舞伎保存会の乙原歌舞伎

三倉太鼓踊

「シナイくねらせ勇壮な舞」

三倉の太鼓踊が、8月15日(土)、三倉地区(久瀬)で行われました。

この踊りは、源氏の武将たちが勝利を祝って踊ったのがはじまりとされ、笛や鉦の音にあわせて太鼓を担いだ踊り手が、高さ4メートルのシナイを背負い、体を揺らして踊るものです。

峯神社では、拍子踊りや役歌踊りなどの勇壮な踊りが披露され、訪れた観衆を楽しませていました。



▲三倉太鼓踊を披露する保存会の皆さん

春日川合太鼓踊り

「太鼓打ち鳴らし激しく踊る」



▲春日の川合太鼓踊りを披露する保存会の皆さん

8月16日(日)、春日川合地区で川合太鼓踊りが行われました。

川合太鼓踊りは、9人の踊り手と4人の笛で構成され、「ボンデン」という幣束をもつ踊り手が、列の先頭に立って踊りの指揮をとり、列の最後尾には「ヤクガシラ」という踊り手が太鼓を抱きかかえ、激しく動きながら太鼓を打ち鳴らすものです。

光明寺では大勢の見物客が見守る中、勇壮な踊りが披露され、春日の山々に笛や太鼓の音が響いていました。

8月21日(金)から25日(火)まで、町内の小学校6年生13人が県外派遣研修で北海道芽室町を訪問しました。

芽室町役場への表敬訪問では、宮西町長をはじめ皆さんの歓迎を受けました。

広大な土地での農場や牧場の体験学習は、じゃがいもの収穫と選別などに取り組んだほか、ホームステイをしながらホストファミリーの皆さんによるおもてなしを受け、人への思いやりを学ぶこともできました。

雄大な自然につつまれた芽室町での研修は、ふるさとや家族のぬくもりを再認識する5日間となりました。

A black and white photograph showing a wide, flat agricultural field. In the foreground, several deep, straight furrows run parallel to each other, receding into the distance. To the left, a dense line of trees borders the field. In the far distance, a small, light-colored building is visible on the right side. The sky is filled with soft, diffused clouds.

[illegible]

少年の主張岐阜県大会「わたしの主張2009」で優秀賞を受賞された北和中学校3年生の渡辺こと乃さんと、奨励賞を受賞された揖斐川中学校3年生の中島小百合さんが、8月11日(火)、揖斐川町役場へ報告に訪れました。

お二人は、今年6月の揖斐郡大会とビデオ審査で行われた西濃地区大会を経て、8月7日(金)に本県市文化ホールで行われた岐阜県大会に臨みました。

宗宮町長は「県内の各地区代表17人のうち揖斐川町から二人の代表が出せたのは誇らしい。」と話しました。

5 Public Information **IBIGAWA**